

新春のごあいさつ



議長
早川 佳行

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

初めに、昨年7月の西日本豪雨において被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。市議会としても、引き続き災害に強いまちづくりを推進してまいります。

さて、本市では、福山駅前のにぎわい創出や福山城築城400年に向けた取り組みなど、活力と魅力にあふれた都市づくりを積極的に進めているところであります。

また、市議会では、次の一般選挙から議員定数を2名減らすことを決定したほか、タブレット端末を活用し、議会運営の一層の効率化に取り組んでいます。

今後とも、議会改革に取り組む中で、さらなる住民福祉の向上と市政の発展に努めてまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月定例会



平成30年12月定例会（12月3日～20日／会期18日間）の概要は次のとおりです。

3日 平成29年度の病院事業会計の決算認定並びに水道、工業用水道、下水道の各事業会計剰余金の処分及び決算認定について、*議案を審査した企業会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、原案のとおり可決および認定

平成29年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定について、議案を審査した一般・特別会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、12議案を認定
総務課長が1件の専決処分について報告

市長が市政の状況と35議案の提案理由を説明

請願1件を、紹介議員の説明の後、総務委員会に付託

10日～13日 議案や市政全般について21人の議員が一般質問

13日質問終了後 市長が9件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案12件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の32議案は所管の常任委員会に付託

14日 4常任委員会それぞれ議案を審査

17日・18日 予算特別委員会で議案を審査

20日 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、44議案を原案どおり可決、請願1件は不採択

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めることについて同意

議員提出の議会特別委員会の委員の定数変更案を可決

平成29年度一般会計・特別会計決算を特別委員会で審査

9月定例会に提案された平成29年度の一般会計と11の特別会計の歳入歳出決算認定議案12件を、一般・特別会計決算特別委員会（委員18人）において、10月9日から12日までと15日に審査しました。

9日と10日午前中に帳簿等の書類審査、10日午後と11日、12日に質疑を行い、各会計の予算

が効果的に執行されているかなどを審査しました。15日には、それぞれの会計について討論を行い採決し、決算特別委員会として、それぞれの決算を認定することに決定しました。

なお、この結果は12月定例会の初日（12月3日）に委員長報告を行いました。

* 9月定例会に提案されたもので、詳細については前号（No.69）に掲載しています。